

◎教育委員会所管

問 奨学資金返還状況は。 **藤岡委員**

答 平成28年2月に地方自治法に基づき徴収停止を行っているが、債権は残っているため、毎年の決算書に掲載される。また、不納欠損がでないか検討しているが、私債権であるため債権放棄には、議会の議決をもらう必要があるかもしれない。

問 学校生活支援員の人数は足りているのか。 **曾我部委員**

答 学校生活支援員は、教育支援委員会で教員の意見も聴いた上で配置しており、足りていると考えている。

意見

学校側は学校生活支援員のなり手が少なく、予算の事情も分かっており、要望が出しにくいという空気がある。現場の声をよく聴くことが大切だ。

曾我部委員

問 教育総務費賃金の執行率が低いが、不用額の原因は。 **田中委員**

答 学校生活支援員1名が1か月程度休業したこと、また、3月4日から3月末までの学校の臨時休業に伴い、学校生活支援員の勤務を止めたことが理由である。

問 岡田中学校屋外配管調査とは。 **村井委員**

答 消火栓の配管が裂けてしまい、その原因を調査した。

問 職員の残業が増えているが要因は。 **藤岡委員**

答 臨時職員が予定より3か月早く12月に退職したため一時期、負担が増えた。

問 平成30年度実施の教育施設劣化状況調査に

関連して、個別計画を策定していると思うが進捗状況は。 **田中委員**

答 町の総合管理計画とも協議し、今年度中に個

別計画を策定する予定である。

問 延期したオリンピック関連の予算の支出状況は。 **藤岡・田中委員**

答 令和元年度に予算計上し作成した警備計画書は既に納品済み。令和3年に松前町で行われる予定の聖火リレーを、警備計画書に基づき実施する。

問 交通規制周知用看板についてもコロナ禍以前に作成は完了しており、聖火リレーが実施される時に使用する予定である。

問 「おはなしの部屋」の事業成果は。 **藤岡委員**

答 利用者から好評を得ていると指定管理者から報告を受けている。

しかし、利用者数はカウントしていないため、具体的な人数を示す事ができない。

今後、指定管理者からの報告事項に加えるか検討したい。

問 ホッケー普及事業の取組は。 **曾我部委員**

答 平成29年愛媛国体をきっかけにホッケーのまちづくりを推進している。

町内小中学校及び伊予高校も含め、ホッケーを活かしたまちづくりを継続し、ホッケーの普及促進を進めている。

意見 松前町総合計画にあるスポーツ振興の中でホッケーのまちづくり推進を掲げている。様々な体験を通してホッケーの魅力を伝え、町民全体が支えていくホッケーの聖地になることを期待する。

曾我部委員



事業会計

議案第80号

水道事業会計決算認定

問 敷設されている配水管のうち、18メートルの石綿セメント管とは。 **岡井委員**

答 伊予鉄道の軌道敷下にある。石綿管ということも考えると、今後検討しなければならぬが、道路の改築等があれば併せて行いたいと考えている。

問 水道の有収率向上の取組は。 **藤岡委員**

答 今後とも推移を注視し、有収率90%を切るようなことがあれば漏水調査を実施し、有収率の向上に努めたい。

問 不納欠損処分内訳表中の「その他95件」の具体的な内訳及び対策は。 **藤岡委員**

答 支払い困難や、支払い意思の欠如が考えられる。未収金を発生させないよう、督促状や催告状の送付をし、悪質な方に対しては給水を停止している。

今後と同様の手続きを取りながら、納付を促していきたい。

問 給水停止の件数と対応は。 **田中委員**

答 令和元年度は349件に催告を行い、最終的に19件の給水を停止した。

その後、半数以上の方は、給水停止後に来庁し支払いをしている。

意見

給水停止後に納付をされる方は、毎年同じことを繰り返しているのではないかと。職員の負担の軽減のためにも、調査を実施し、払える能力があるのに払わない悪質な滞納者には厳密に対応しては。 **田中委員**

(全会一致で認定)

